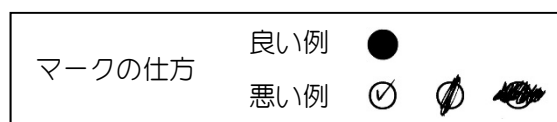


第 65 回 インテリア設計士資格検定

< 2 級学科試験 >

1. 試験時間：1 時間 30 分（午前 10 時～11 時 30 分）
2. ページ数：問題＝9 ページ（表紙を含まず） 解答用マークシート＝2 枚
3. 問題数：18 問 150 アイテム
4. 注意事項
 - (1) 試験監督員の指示があるまで、この表紙は開かないでください。
 - (2) 試験監督員の指示に従って問題のページ数を確認してください。ページ不揃いの場合は手をあげ、取り替えてもらってください。
ページ数は各ページの右下に記入してありますので、記入部分のみ調べてください。
※今回は 1/9 から 9/9 までです。
 - (3) 「開始」の合図で始めてください。
 - (4) 質問があるときは、黙って手をあげてください。ただし、原則として質問には答えられません。
 - (5) 試験終了時間前に解答ができあがった場合は、試験監督員の指示に従ってください。
 - (6) 「終了」の合図と同時に終了し、試験監督員の指示に従って提出・退室してください。
 - (7) この問題用紙はお持ち帰りください。
 - (8) 手洗いに立ちたいときは黙って手をあげ、試験監督員の指示に従ってください。ただし、原則として学科試験中のトイレ休憩は認められません。
 - (9) 携帯電話の電源は、必ず切ってください。
5. 解答用紙(マークシート)の注意事項
 - (1) 受験票に記載の協会名(都道府県名のみ)と、氏名、フリガナを記入してください。
受験番号は、1 マスに 1 文字を記入し、それに対応する位置にマークしてください。
 - (2) マークは、H B 以上の濃さの鉛筆で○内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。



- (3) 解答数以上マークした場合は、間違いになります。
- (4) 訂正は消しゴムで確実に消してください。消しえずや汚れがあると、読み取り機の誤作動で採点ミスになることがありますので、十分注意してください。
- (5) 所定欄以外にマークしたり、記入したりしないでください。
- (6) 汚したり、ホッチキス部分以外を折り曲げたりしないでください。

一般社団法人
日本インテリア設計士協会

ページ数確認箇所：次ページ以降のこの部分を確認する。

01. 世界情勢が直撃する経済環境、また少子高齢化、地球温暖化など諸問題が顕在している。そこでインテリアの今日的課題に関する次の記述の[A]～[L]に最も適切な語句をそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 脱炭素エネルギー源として太陽光を電源に利用する[A]があらためて注目され推進されている。一方でこれまでも省エネ対策として[B]などが推進されてきた。しかしこれは[C]を引き起こすこともあり、対策として24時間換気システムの導入が改正建築基準法で義務づけられている。

語群：1)空気清浄機 2)ソーラーパネル 3)高断熱・高機密 4)換気不足

- 2) 建替えではなく改修は循環型社会への取り組みとなり、[D]に資する。改修のうち、用途を変えず家族やライフステージの変化に応じて、間取りなどを変える工事を[E]といい、設備機器や仕上げ材などの刷新を意味するリフォームとは区別される。一方、倉庫から飲食店などのように、機能や用途を変更して更新させる工事を[F]という。

語群：1)リノベーション 2)環境破壊 3)コンバージョン 4)地球温暖化防止

- 3) 公共空間では多様性[G]に対応したデザイン、つまり属性に区別なく公平で誰でも簡単に使い、アクセスしやすい[H]が必要とされる。特に昨今は性差による差別をなくすとして、[I]を導入する企業も登場しつつあるが、既に定着しているピクトグラムの変更などと同様で、視認性に欠け混乱を生じることもある。今後の改善が期待される。

語群：1)ジェンダーフリー 2)バリアフリーデザイン 3)ユニバーサルデザイン 4)ダイバーシティ

- 4) 人口減少などに伴い、[J]が可視化している。老朽化や放置により危険となるものもある。壊して更地にするより有利な税制の存在や、[K]のため所有者が特定出来ないなどで放置に至ったものも多い。一方で改修して共有のキッチン等を備えた[L]や民泊などとしての活用も始まっている。

語群：1)未登記 2)相続放棄 3)シェアハウス 4)空き家問題

02. 17世紀から19世紀に民衆の生活から生まれたこれらの椅子は、リプロダクトなどが広く流通し、パブやカフェなど商業空間でよく見かける。椅子の特徴を表す説明文をA群から、該当する椅子をB群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) ウインザーチェア

B) シェーカー様式の椅子

C) トーネットの曲木の椅子

A 群	①	清教徒の一派である教団による椅子で、質素な自給自足の教団生活で生み出された。規格化された家具には装飾はなく機能的で、壁のフックに椅子や衣類などを掛ける習慣もあった。
	②	18世紀に英国から生まれた椅子で、挽物細工の背もたれや脚、鞍型の厚い座板が特徴である。材質はブナやナラなどで褐色に塗られた。丈夫で機能性が高いため、アメリカにも広がった。
	③	1830年、蒸気で木材を蒸して曲げる技法が考案され、機械生産された。丈夫で美しくノックダウンによる組立てで、安価な椅子は広く普及し、世界各国で使用されるようになる。

B 群	①	②	③
			

03. 次の、日本の代表的な住宅様式に関する記述の **A** ～ **J** に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 上流階級の代表的な住宅様式としては、貴族と武家の2つの様式が挙げられる。1つは平安時代後期に完成した貴族の住宅様式である **A** で、もう1つは安土桃山時代に完成した武家の住宅様式である **B** である。
- 2) この2つは内部空間の構成に大きな違いがある。**A** の内部は開放的な空間で、必要に応じて屏障具で仕切って使用した。母屋にある **C** 以外には閉鎖的な部屋はない。柱は **D**、床(ゆか)は **E** で、家具や調度品を使用目的に応じて配置した。
- 3) これに対して、**B** の柱は **F** で引き違いの建具で間仕切られた。床(ゆか)は **G** である。権威の象徴として、床の間、付書院、違い棚、**H** などの座敷飾りが配され、**I** などがつくられた。
- 4) 現代の和室の源流は、江戸時代初期に現れた **J** である。これは、**B** に民家や茶室の意匠を取り入れ、簡素で軽妙、自由な意匠を施し、床柱には銘木や面皮柱など珍しい木が使われた。

語群	1) 畳敷き	2) 板張り	3) 数寄屋造り	4) 塗籠	5) 書院造り
	6) 寝殿造り	7) 角柱	8) 丸柱	9) 格天井	10) 帳台構

04. 造形美の原理に関する記述の **A** ～ **I** に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

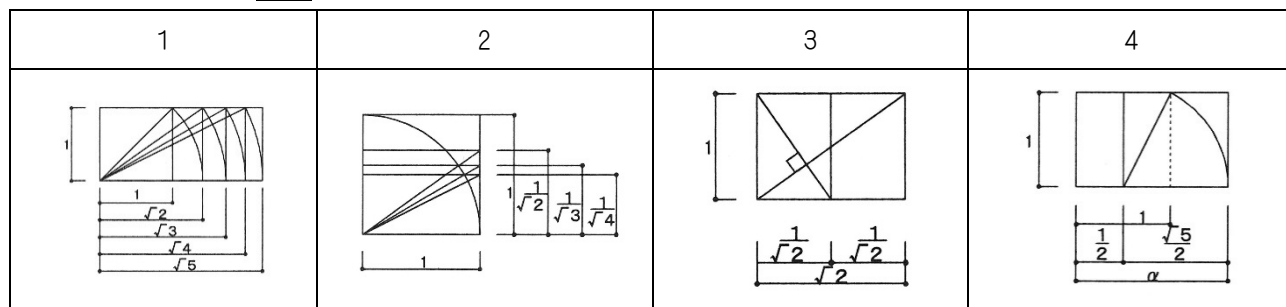
- 1) 連続する2つの数字の和がその次の数になる級数を **A** 級数と呼ぶ。具体的には $1:1:2:3:5:8\cdots$ というもので、この級数の2項の比は **B** に収束する特性がある。(試験問題では、 $0:1:2:3:8\cdots$)

語群：1) コルビュジェ	2) フィボナッチ	3) 黄金比	4) 白銀比
--------------	-----------	--------	--------

- 2) コルビュジェが考案した基本寸法の数列を **C** という。これは人体寸法と **D** からつくられ、自らの建築設計に適用した。

語群：1) モデュロール	2) ヴォアザン	3) 黄金比	4) 白銀比
--------------	----------	--------	--------

- 3) 黄金比長方形の図は **E** である。



- 4) 黄金比はもののバランスと調和を最適化した比率のことである。自然界に存在する植物の葉脈や巻貝の断面などにも近似値がみられる。その比率は **F** である。また、ルート長方形は JIS 規格の紙サイズに用いられているが、その比率は **G** である。

語群：1) $1:1+\sqrt{3}/2$	2) $1:\sqrt{3}$	3) $1:1.414$	4) $1:1.618$
------------------------	-----------------	--------------	--------------

- 5) 形や位置が点や線を軸として互いに照応する関係にある時、これを **H** という。特に中央の線を軸として左右に照応する関係にある左右対称には安定感がある。一方、対称点や線をもたず、形や位置が照応しない関係を **I** という。

語群：1) ドミナンス	2) シンメトリー	3) アシンメトリー	4) バランス
-------------	-----------	------------	---------

05. 次の高齢者とそのインテリアに関する記述の **A** ～ **I** の部分に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。(車椅子は手動式とする)

- 1) 現在、わが国では **A** 歳以上を高齢者、65～74 歳を前期高齢者、75 歳以上を後期高齢者と定義している。

語群：1)60 2)65 3)70

- 2) リビングでの事故は **B** が最も多い。

語群：1)転倒 2)転落 3)溺水

- 3) 高齢者は敷居などのわずかな段差でもつまずくことがある。そのため手すりの取り付けが重要である。手すりの高さ(室内)は建築基準法でも定まっていないが一般的に **C** mm 程である。

語群：1)600～700 2)750～850 3)900～1100

- 4) 車椅子の幅は約 600mm であるから、出入口は引き戸とし、有効開口幅は **D** mm 以上必要である。

語群：1)650 2)700 3)800

- 5) バリアフリー住宅のスロープにおいて、車椅子で上り下りできる勾配は、室内で **E** 以下が望ましい。

語群：1)1/8 2)1/12 3)1/15

- 6) バリアフリートイレの室内の大きさとして、平面が正方形の場合、最低内寸は **F** mm 以上が望ましい。

語群：1)1500×1500 2)1800×1800 3)2000×2000

- 7) 車椅子で 360° 回転する時に必要な最小寸法は直径で **G** mm である。

語群：1)1200 2)1500 3)1800

- 8) トイレの便器や寝室のベッドの横には、介助スペースとして少なくとも **H** mm 程度の空間が必要である。

語群：1)400 2)500 3)700

- 9) ベッド、作業用椅子、洋式トイレの座面、浴槽のエプロン、乗り移りベンチなどの高さで車椅子の座面高さを同じにするとよいというが、その高さはほぼ **I** mm である。

語群：1)300 2)400 3)500

06. 次の室内環境に関する記述の **A** ～ **J** に最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 室内の空気汚染は、一般に二酸化炭素の濃度 (1 m³ に含まれる二酸化炭素の割合) によって表される。空気中の二酸化炭素濃度は通常約 **A** ppm とされており、室内の二酸化炭素濃度の基準は **B** ppm 以下とされる。

語群：1)10 2)100 3)400 4)1000

- 2) 最近の住宅では **C** 時間換気が標準化されていて、常時稼働が原則である。機械換気には第1種換気・第2種換気・第3種換気があり、その中でトイレのように排気のみ機械排気(換気扇)でするのは **D** 換気になる。

語群：1)20 2)24 3)第1種 4)第3種

- 3) **E** とは、全天空照度(天空光のみによる屋外水平面照度)と室内にある一点の **F** の比を百分率で表したものである。

語群：1)日照率 2)昼光率 3)明度 4)照度

- 4) 部屋の気密性を高めると、熱損失が **G** なる。窓からの熱損失が最も大きく、小さくする方法の1つに窓の内側にもう1つ窓をつける **H** がある。

語群：1)大きく 2)小さく 3)二重窓 4)ペアガラス

- 5) 最近はガラスが二重になっている **I** ガラスが主流になっている。外側に **J** ガラスを用いるとより効果的である。これは表面に特殊金属膜をコーティングしたもので、熱を吸収・反射する優れた効果がある。

語群：1)単層 2)複層 3)Low-E(ローイー) 4)フロスト

07. 次の材料に関する記述に対し最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) ガラスを特殊な熱処理で高性能化したもので、普通品の5～6倍の衝撃強さを持ち、破損しても角のない粒状で割れるので怪我の危険が少ない。家具のガラス扉やガラステーブル、ガラスドアに多く用いられている。

語群：1)ペアガラス 2)網入り板ガラス 3)強化ガラス

B) 同じく高性能ガラスの一つで、2枚の普通ガラスを間隔をあけて接着・密封した製品で、断熱効果が高く結露防止のほか、遮音効果もある。近年の気温の上昇もあり、住宅の窓ガラスに採用されることが多い。

語群：1)複層ガラス 2)強化ガラス 3)結晶化ガラス

C) 木質繊維板の仲間で、中質繊維板と呼ばれるもので、クギやネジがきき、表面が平滑で塗装や化粧張りができるので、造作、家具部材や建築下地に多用されている。

語群：1)ハードボード 2)MDF 3)インシュレーションボード

D) 通常、建築構造材には通直で長大な材が得られる針葉樹が使われるが、家具材としては、局所の集中荷重に強く、塗装して木目が美しい広葉樹材が使われる。その代表的な樹種であり、曲げ木や整形合板の素材でもある。

語群：1)ヒノキ 2)スギ 3)ブナ

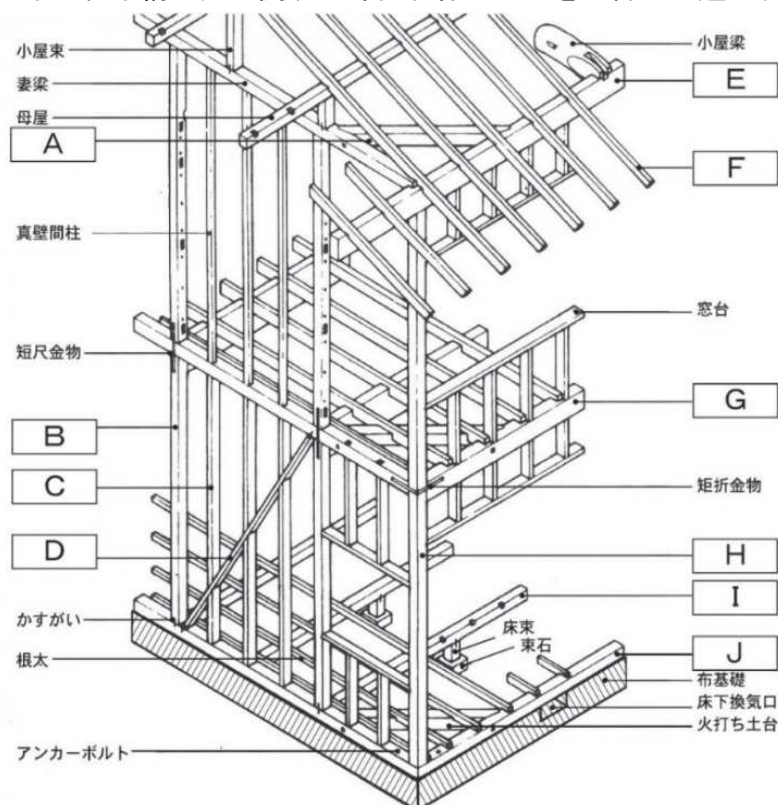
E) シェル構造の椅子や成型浴槽が作られ、対衝撃性や耐候性に優れる。少量製造にも適した成型法もあり、小型船舶や車体にも応用される。この不飽和ポリエステル樹脂のガラス繊維強化プラスチックが通常呼ばれている名称。

語群：1)FRP 2)PET 3)ABS

F) エンジニアリングプラスチックの一種で、優れた耐衝撃性と耐候性、耐熱性から、浴室扉やベランダスクリーンに。その他CDやDVD、レンズや車のヘッドランプにも使われる透明樹脂。

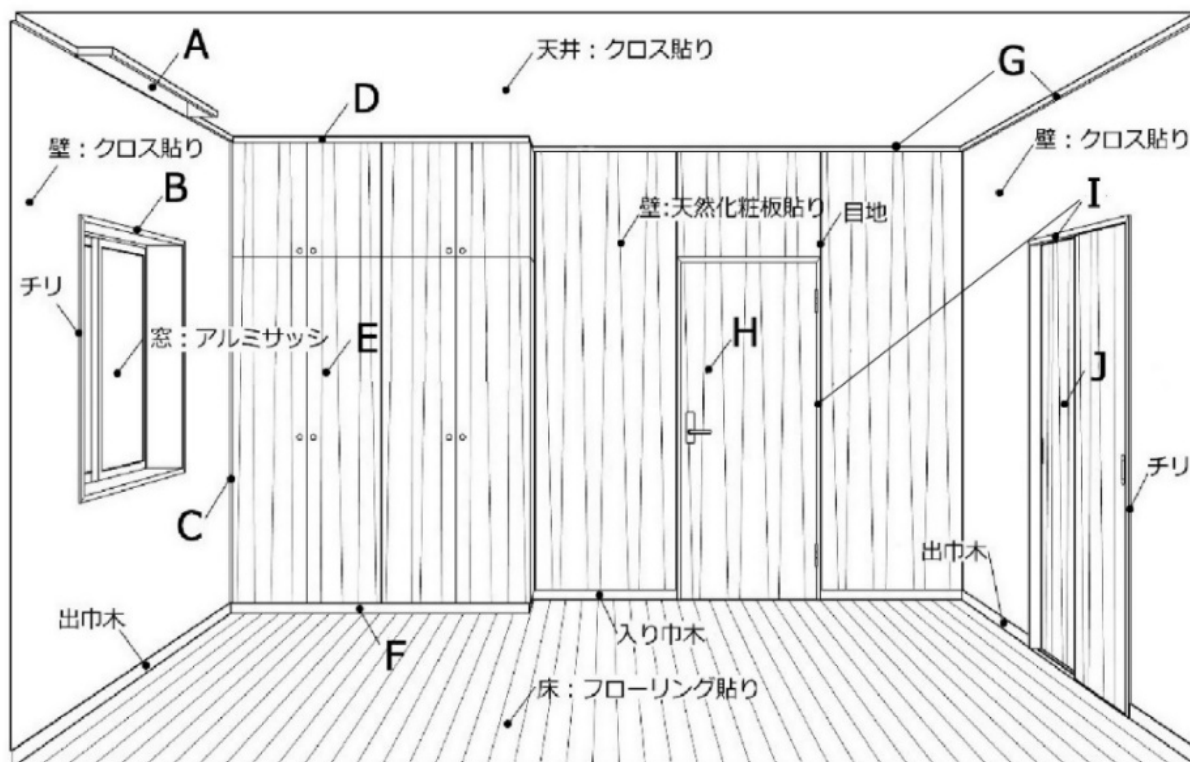
語群：1)アクリル樹脂 2)ポリカーボネート 3)FRP

08. 次の木造在来構造図に関する部位名称A～Jを下群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



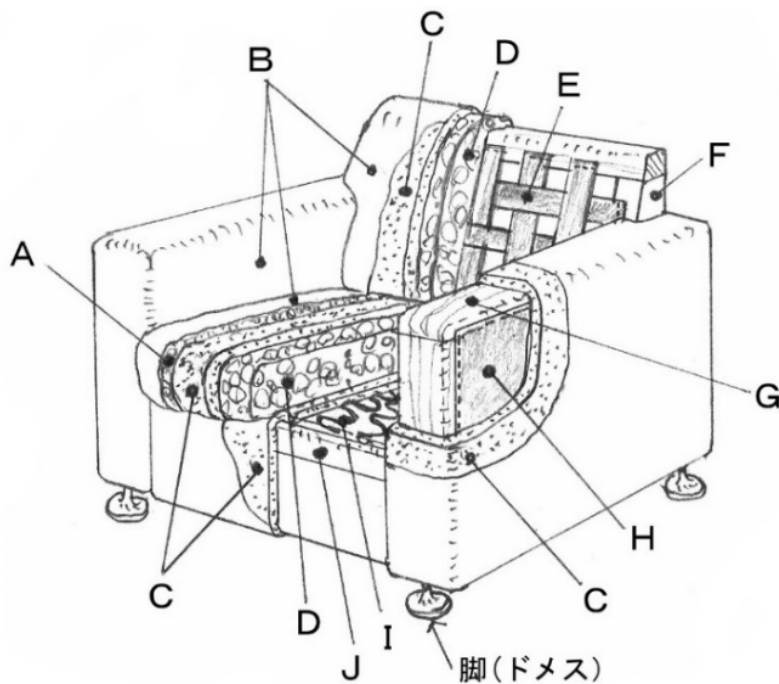
語群：1)土台
2)胴差し
3)垂木(たるき)
4)間柱
5)管柱(くだばしら)
6)筋交(すじかい)
7)通し柱
8)火打ち梁
9)大引
10)軒桁(のきげた)

09. 次の洋風造作のA～Jに該当する部位名称を語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



語群：1) フィラー 2) 支輪 3) 台輪 4) カーテンボックス 5) 造り付け家具
6) 片開き戸（扉） 7) 額縁 8) 出入り口枠 9) 回り縁 10) 引き違い戸

10. 次のソファのA～Jに該当する部位の名称を語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。



語群：1) ナイロンズック 2) 背枠 3) 肘枠 4) ウレタンフォーム
5) 上張り地 6) チップウレタン 7) ウエービングテープ
8) 座枠 9) 合成綿 10) スネークスプリング

11. 次の塗料、塗装に関する記述に対して最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 日本の伝統的な塗料であり、天然樹脂塗料の代表的なもの。常温多湿での乾燥が条件であり、成分はかぶれの原因になるが、高級家具や美術工芸品に用いられる。
- B) ラッカーをシンナーで適した濃度に希釈して刷毛やスプレー塗りする。透明な仕上がり得られ、塗膜の仕上がりにしっとりとしたぬくもりがある。木材に塗ると濡れ色になり、木目が強調される。乾燥が早く作業性が良いので、現場塗装に適している。
- C) 高級な塗装として知られる。チリやゴミを嫌い、硬化後は塗膜が硬く耐水性、耐摩耗性に優れる。家具や木製の床、框、カウンターなどの塗装に用いられる。
- D) 一般に水性エマルジョンペイントと呼ばれている。安価で種類が多く、広く内装に使われている。耐水、耐アルカリ性についてはやや劣るが、有機溶剤を含まないため、無臭で無公害なので、需要が高くなっている。
- E) 戦後デンマークで開発された手法で、木材の自然で柔らかなしっとり感を最大限生かした塗装である。素地に油を浸透させて拭き取り、表面に塗膜を残さず、艶の少ない仕上げ効果が得られる。

語群：
 1)ポリウレタン
 2)オイルフィニッシュ
 3)クリアラッカー
 4)漆
 5)油性ペイント
 6)合成樹脂エマルジョンペイント
 7)塩化ビニル樹脂エナメルペイント

12. 次のローマンシェードのスタイルに関する記述に対し最も適切な名称を語群から、その形状を図群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 一定の間隔でフラットなひだをたたみあげていくタイプ。最もシンプルでベーシックなスタイル。シェードを下したときは単純で平面状態になる。
- B) 水平のバーを等間隔に規則正しく取り入れ、鋭い横のラインが強調され、それが特徴となったスタイル。
- C) シェードを下げたときはストレートな状態であるが、たくしあげると幾つかのカーブを描き、スタイルカーテンのような感じになるタイプのもの。
- D) 曲線状の細かいウエーブをたっぷりとした最もゴージャスなタイプ。ホテルのロビーや宴会場、劇場などによく用いられる。
- E) 中央を一本の紐によってたくしあげていくタイプ。中央のたくしあげ紐の左右に対象型に穏やかでエレガントな表情ができる。
- F) 引き上げたときに、ボトム部分が窓幅を中心として半円形状のシルエットができるタイプ。クジャクが羽を広げた姿に似ていることからこの名前がついた。

語群：
 1)シャープ
 2)プレーン
 3)オーストリアン
 4)バルーン
 5)ピーコック
 6)ムース

	1	2	3	4	5	6
図群						

13. 次のカーペットに関する記述に最も適切な名称を下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- A) 基布にパイルを差し込む製法のカーペット。裏面は第2基布でロールカーペットの場合は主にジュート（黄麻）が使用される。
- B) 基布にパイル糸ではなく繊維のウェブ（フワフワした膜状の繊維）を針で突き立て、フェルト状にしたカーペットをいう。
- C) カーペットにパッキング材を貼付けカットしたカーペット。メンテナンス性に優れオフィスや公共空間で用いられる。
- D) パイルのあるカーペットのうち、25 mm以上の長い毛足を疎の密度で打ち込んだものを称し、アクセント的に使われることが多い。
- E) パイルになる毛房と経糸を手で結びつけ、1本1本カットしながら織っていく。パイルの織り方にはペルシャ結びとトルコ結びがある。

語群：1) シャギー	2) フックドカーペット	3) タイルカーペット
4) ニードルパンチカーペット	5) 緞通(だんつう)	6) タフテッドカーペット

14. 次のインテリアアクセサリーに関する記述の A ～ I に最も適切な語句をそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 現在、マンション生活者も多い中、インテリアグリーンへの関心が高まっている。中でも葉が丸みを帯びたサトイモ科の A は生育しやすくごく一般的である。床のコーナーに直接置かれるような背の高い B は空間性と線状の葉で清涼感もある。いずれも光・水・土などの環境が大切だが、土を用いずに栽培できるハイドロカルチャーというものや、空気中の水分によって育成する C というものもある。

語群：1) エアプランツ	2) ポトス	3) アレカヤシ	4) ソイルフリーカルチャー
--------------	--------	----------	----------------

- 2) 日本の伝統のいけ花は「華道」として発達した。花瓶や筒、水盤などを花器とし、花を固定するための用具として D などが利用された。生命感や自然を表現するため、あえて E を避けアンバランスな構造を基本としている。西洋由来のフラワーアレンジメントも歴史は古く、各々の時代に流行した多様で幾何学的なアレンジをベースとしたスタイルが多く見受けられる一方、1900年代に入ってからイギリスでの自然な生け方や、アールヌーボー期以降の簡素化されたスタイルも見受けられる。
- 花の固定には針金やフラワーテープ、F などを用いる。

語群：1) シンメトリー	2) フローラルサポート	3) 剣山	4) フローラルフォーム
--------------	--------------	-------	--------------

- 3) アート作品には、油絵や水彩画・版画などの G や、彫像・陶芸、鋳造品など多種多様な H などがあげられる。日本の掛け軸などは作品に I と呼ばれる展示用の加工が施されたもので、これは西洋の額縁や、額と絵柄の間に設けるマットの付加に相当するものといえる。いずれも作品との調和が大切であるが、アートの展示に際しては、作品に与えるダメージを最小限になるように温度、湿度、光などの環境への留意、地震等の転倒や落下を防ぐ工夫も必要である。

語群：1) 立体作品	2) 平面作品	3) 表具	4) 表装
------------	---------	-------	-------

15. 冷暖房・換気設備に関する記述に対し最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

A) 熱い空気を送風ファンで送り、その対流によって部屋を暖める対流方式の器具はどれか。

語群：1)シロッコファン 2)ファンヒーター 3)サーキュレーター

B) 次の暖房設備のうち、輻射によって室内を暖める器具はどれか。

語群：1)エアコン 2)ファンヒーター 3)温水式床暖房

C) ヒートポンプの原理に基づく冷房・暖房の両方の機能を一台でかねる器具はどれか。

語群：1)ファンコイルユニット 2)エアコン 3)サーキュレーター

D) 住宅用の換気扇で、排気能力に優れるが内外差圧が発生する換気扇はどれか。

語群：1)プロペラ型換気扇 2)ダクト用換気扇 3)熱交換型換気扇

E) 部屋の換気により冷暖房効果が落ちることを防ぐ機能を持った換気扇はどれか。

語群：1)プロペラ型換気扇 2)ダクト用換気扇 3)熱交換型換気扇

16. 「水銀に関する水俣条約」締結国において、2027 年末までに蛍光灯の製造、輸出入を禁止することが決められた。また、それとは別に消費電力の高い白熱ランプの製造中止の動きも加速しており、全世界で照明器具の切り替えが急激に早まると思われる。次の各種照明光源に関する記述で、最も適切なものをそれぞれの語群から選び、解答欄にマークしなさい。

A) 蛍光灯の発光原理はどれか。

語群：1)フィラメントに通電して放射する光を利用
2)管内封入したガスに高電圧をかけて発生する放電を利用
3)電流を流すと発光する半導体を利用

B) 蛍光灯の特性として、正しいのはどれか。

語群：1)拡散型の照明に向いている 2)直管形と環形しかできない 3)寿命が短い

C) LED 照明の特性として正しいのはどれか。

語群：1)紫外線が出ない 2)直管型が構造上作れない 3)調光できない

D) LED 照明の平均寿命として正しいのはどれか。

語群：1)1,000 時間 2)12,000 時間 3)40,000 時間

E) LED 照明の明るさを表す単位は次のうちどれか。

語群：1)lm(ルーメン) 2)lx(ルクス) 3)w(ワット)

F) 白熱ランプが製造中止に追い込まれる原因は次のうちどれか。

語群：1)材料となる希少金属の枯渇が見込まれる 2)地球温暖化防止 3)製造コストが高い

G) 白熱ランプの長所として正しいのはどれか。

語群：1)直管形、環形、電球形ができる 2)温かみのある光色になる 3)寿命が長い

H) 光源の演色性を表す単位は次のうちどれか。

語群：1)lx(ルクス) 2)Ra(アールエー) 3)K(ケルビン)

I) 白熱ランプの演色性の値として正しいのはどれか。

語群：1)100 2)200 3)300

17：室内の防火性能を高め火災の発生を防ぎ、万が一火災が発生しても初期火災の拡大の遅延や有害な発煙の防止を図り、安全に避難できるような内装にするために定められた「内装制限」に関する記述の **A** ～ **E** に最も適切なものを下記語群から選び、解答欄の番号にマークしなさい。

- 1) 適用部位は居室及び地上に通ずる廊下、階段、通路の **A** である。

語群：1) 壁 2) 壁と天井 3) 壁と天井と床

- 2) 特殊建築物(不特定多数の人が利用する建築物)の居室で、床から **B** までの腰壁は内装制限の適用は受けない。

語群：1) 1.0m 2) 1.2m 3) 1.5m

- 3) 火器使用室の下がり壁については、その材料は **C** で作られねばならない。

語群：1) 難燃材料 2) 準不燃材料 3) 不燃材料

- 4) 火器使用室の下がり壁の下がり寸法は、火器使用室側の天井より **D** cm 以上にしなければならない。

語群：1) 30 2) 40 3) 50

- 5) 戸建て住宅で、**E** にある火器使用室は内装制限の適用を受ける。

語群：1) 平家の建物 2) 2 階建ての 2 階 3) 3 階建ての 2 階

18. 次の住宅でのインテリア関連法規に関する問に答え、解答を語群から選びマークしなさい。

- A) 「居室」に当てはまらないものはどれか。

語群：1) 食堂 2) 廊下 3) アトリエ

- B) 居室の採光のための窓やその他の開口部面積は、その居室の床面積に対していくらあればよいか。

語群：1) 1/5 以上 2) 1/7 以上 3) 1/20 以上

- C) 居室に天窓がある場合、同じ面積の垂直窓に比べ何倍の面積を有効とするか。

語群：1) 2 倍 2) 3 倍 3) 4 倍

- D) 居室の換気に必要な窓その他の開口部の面積は、その居室の床面積に対していくら以上必要か。

語群：1) 1/5 以上 2) 1/7 以上 3) 1/20 以上

- E) 居室の換気に必要な窓の面積として、3 枚引き違い窓(3 本レール)の場合どのように算定されるか。

語群：1) 窓面積の 1/5 2) 窓面積の 1/3 3) 窓面積の 2/3

- F) 階段の踏面寸法は 15cm 以上と定められているが、蹴上寸法は何 cm 以下か。

語群：1) 15cm 2) 21cm 3) 23cm

- G) 回り階段の踏面寸法は狭い方からどの位置で測ることになっているか。

語群：1) 30cm 2) 40cm 3) 50cm

- H) バルコニーや室内吹き抜け部分の手すりの高さは何 cm 以上必要か。

語群：1) 100cm 2) 110cm 3) 120cm

受験 支部	都道府県名のみ記入 [] インテリア設計士協会
----------	-----------------------------

フリガナ	
氏 名	

注 意 事 項

- ①解答数以上マークした場合は、間違いになります。
 ②マークはHB以上の濃さの鉛筆で○内を確実に塗りつぶし、外にはみ出さないようにしてください。
 ③訂正は消しゴムを使用し、確実に消してください。消しカスや汚れがあると、読み取り機の誤作動で、採点ミスになることがありますので、十分注意してください。
 ④所定欄以外にマークしたり、記入しないでください。
 ⑤シートを汚したり、ホッチキス部分以外は折り曲げたりしないでください。

受 験 番 号	
1	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
3	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
4	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
5	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
6	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
7	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
8	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
9	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
0	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

01	1	2	3	4
A	○	●	○	○
B	○	○	●	○
C	○	○	○	●
D	○	○	○	●
E	●	○	○	○
F	○	○	●	○
G	○	○	○	●
H	○	○	●	○
I	●	○	○	○
J	○	○	○	●
K	●	○	○	○
L	○	○	●	○

02	A群			B群		
	1	2	3	1	2	3
A	○	●	○	●	○	○
B	●	○	○	○	○	●
C	○	○	●	○	●	○

03	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
B	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
C	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
E	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
F	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
G	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
I	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
J	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

04	1	2	3	4
A	○	●	○	○
B	○	○	●	○
C	●	○	○	○
D	○	○	●	○
E	○	○	○	●
F	○	○	○	●
G	○	○	●	○
H	○	●	○	○
I	○	○	●	○

05	1	2	3
A	○	●	○
B	●	○	○
C	○	●	○
D	○	○	●
E	○	●	○
F	○	○	●
G	○	●	○
H	○	●	○
I	○	●	○

06	1	2	3	4
A	○	○	●	○
B	○	○	○	●
C	○	●	○	○
D	○	○	○	●
E	○	●	○	○
F	○	○	○	●
G	○	●	○	○
H	○	○	●	○
I	○	●	○	○
J	○	○	●	○

07	1	2	3
A	○	○	●
B	●	○	○
C	○	●	○
D	○	○	●
E	●	○	○
F	○	●	○

※試験ではAとBはノーカウント

08	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
B	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
C	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
F	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
G	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
H	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
I	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
J	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○

09	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
B	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
C	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
D	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
F	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
G	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
H	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
I	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
J	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
B	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
C	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
E	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
F	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
G	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
H	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
I	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
J	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○

11	1	2	3	4	5	6	7
A	○	○	○	●	○	○	○
B	○	○	●	○	○	○	○
C	●	○	○	○	○	○	○
D	○	○	○	○	○	●	○
E	○	●	○	○	○	○	○

12	語 群						図 群					
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
A	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
B	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
C	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○
D	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●
E	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
F	○	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○

13	1	2	3	4	5	6
A	○	○	○	○	○	●
B	○	○	○	●	○	○
C	○	○	●	○	○	○
D	●	○	○	○	○	○
E	○	○	○	○	●	○

14	1	2	3	4
A	○	●	○	○
B	○	○	●	○
C	●	○	○	○
D	○	○	●	○
E	●	○	○	○
F	○	○	○	●
G	○	●	○	○
H	●	○	○	○
I	○	○	○	●

15	1	2	3
A	○	●	○
B	○	○	●
C	○	●	○
D	●	○	○
E	○	○	●

17	1	2	3
A	○	●	○
B	○	●	○
C	○	○	●
D	○	○	●
E	○	○	●

16	1	2	3
A	○	●	○
B	●	○	○
C	●	○	○
D	○	○	●
E	●	○	○
F	○	●	○
G	○	●	○
H	○	●	○
I	●	○	○

18	1	2	3
A	○	●	○
B	○	●	○
C	○	●	○
D	○	○	●
E	○	○	●
F	○	○	●
G	●	○	○
H	○	●	○